



## 神社の文化的価値に触れる

3/3

市指定文化財への理解を深めてもらおうと神社巡りが開かれ、市民ら約30人が参加しました。本殿などが市の文化財に指定されている6カ所の神社を巡り、各神社の神主や神社建築の専門家である建部恭宣たてべやすのぶさんからの歴史や建築様式の説明に、参加者は熱心に耳を傾けました。

◀高松神社の神主から建物の説明を受ける参加者



## 一足早く春を告げる桜並木

3/7

市観光協会主催の浜岡砂丘さくらまつりが2月17日から3月11日まで浜岡砂丘白砂公園で開かれ、市内外から約2万5000人が訪れました。

太平洋岸自転車道東西600メートルにわたるカワヅザクラの並木はトンネルのようにになっている所もあり、来場者の目を楽しませていました。

◀桜並木を背景に愛犬を撮影する来場者



## ハギの名所を目指して植樹

3/11

大河ドラマ「おんな城主 直虎」に新野左馬助公が出演したことを記念して、新野左馬助公顕彰会が左馬武神社と舟ヶ谷の城山にハギを計50本植樹しました。ハギの植樹は同公を演じた俳優の刈谷俊介さんの提案で、同会の西島昌和会長は「ハギの名所にして桜が咲いていない時期も訪れてもらおう」と呼び掛けました。

◀左馬武神社のある小山の斜面にハギを植樹



## 暖かな歌声で観客を癒やす

3/24

毎年恒例の「菜の花摘み&コンサート」が市立御前崎総合病院で開かれ約70人が来場しました。コーラスグループ「ささゆりの会」「ひばり会」により、歌詞に菜の花が出てくる「仲良し小道」など全6曲が披露されました。来場者らは歌を一緒に口ずさんだり、花畑で花摘みを楽しんだりして春の訪れを満喫しました。

◀多くの来場者が春の歌を楽しんだ